

二〇二三年二月二二日（水） 十四時～十六時

茨城大学水戸キャンパスライブラリーホール

二〇一七年に人間文化研究機構国文学研究資料館と茨城大学地球変動適応科学研究機関

(ICAS)は、学術交流協定を締結しました。

茨城大学ICASは地球・地域環境共創機構(GLEC)と二〇二〇年度に改組しましたが、国文学研究資料館とは引き続き「歴史資料を活用した減災・気候変動適応に向けた文理融合研究の深化」というテーマで四年間の研究プロジェクトが進行中です。

本セミナーでは、那珂川の過去、現在、未来、特に水害とそ

の対応について議論していきます。

#### 一 挨拶

#### 二 講演

『近世那珂川の水害史―水害記録の分析から―』  
藤井 達也 (水戸市立博物館学芸員)

『那珂川水系における流域治水』  
堀内 輝亮 (国土交通省 関東地方整備局常陸河川国道事務所副所長)

#### 三 研究プロジェクト紹介

西村 慎太郎 (人間文化研究機構国文学研究資料館研究部 教授)

小荒井 衛 (茨城大学大学院理工学研究科(理学野) 教授)

添田 仁 (茨城大学人文社会科学部 准教授)

野澤 恵 (茨城大学大学院理工学研究科(理学野) 教授)

小西 次郎 (茨城大学大学院理工学研究科 博士後期課程)

#### 四 総合討論

モデレーター

田村 誠

(茨城大学地球・地域環境創機構 教授)

参加無料 事前申し込み

オンライン (Zoom) 視聴可能

参加ご希望の方は[こちら](#)もしくは右下のQRコードよりお申込みください。



歴史資料を活用した  
減災・気候変動適応に向けた新たな研究分野の創成